

記載例

別 記

第1号様式（第4条関係）

鎌ヶ谷市傷害見舞金支給申請書

年 月 日

鎌ヶ谷市長 様

（申請者）

住 所
氏 名
電話番号

**被害者本人の氏名等を記載
（代理人申請の場合も同様）**

鎌ヶ谷市犯罪被害者等支援条例施行規則第4条の規定により、下記のとおり見舞金の支給を申請します。

記

1 犯罪被害の状況
別添の「犯罪被害申告書」のとおり

2 負傷の状態
負傷の状態について、次の支給要件に該当します。

- ☐ 全治1月以上3月未満
☐ 全治3月以上

**どちらか当てはまる方にチェック
を入れる**

負傷の状態は次のとおりです。

**診断書の診断名や、負傷の箇所、負傷の度合いなどの身体の状態
を記載する。**

- 3 過去に条例に基づく見舞金の支給を受けた場合は、その見舞金の種類

☐ 傷害見舞金 ☐ 遺族見舞金

**見舞金を受給したことがある
場合のみチェックを入れる**

- 4 見舞金の返還

見舞金の支給後に、当該支給を受ける資格がないと判明した場合は、条例第17条の規定に基づき、既に支給を受けた見舞金を速やかに返還します。

☐ はい ☐ いいえ

**代理申請の場合でも、被害者
本人の口座情報を記載する**

- 5 振込先（申請者名義の口座に限る）

金融機関名	〇〇銀行	支店名	△△支店
口座名義人	(被害者本人名義)		
預金種別	普通 ・ 当座	口座番号	×××××××

どちらか当てはまる方を「○」で囲む

- 6 代理申請（代理申請を行わない場合は記載不要）

代理申請をする理由	〇〇〇〇〇のため（代理人は誰でも可）		
代理人氏名	鎌ヶ谷 太郎	代理人生年月日	S50年4月1日
代理人住所	△△市〇〇 ××-××		
代理人電話番号	047-△△△-××××		